

Glossary

グロッサリ

■ 個人情報，パーソナルデータ，センシティブ情報

個人情報保護法によれば，個人情報とは「生存する個人に関する情報であつて，当該情報に含まれる氏名，生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの」である。パーソナルデータは，それより広く，位置情報や購買履歴など必ずしも個人識別性があるとは限らない，個人に関する情報一般を指す。個人に関する情報の中で特に他人に知られると社会的差別などの生活上の被害を受ける可能性があるものをセンシティブ情報と呼び，たとえば，思想信条や性的嗜好，医療情報などがこれにあたる。（佐古和恵）

■ 個人情報保護とプライバシー保護，プライバシーリスク，自己情報コントロール権

個人情報保護とは，個人情報が不当に利用されないように保護することである。プライバシー保護とは，プライバシー権を保護することであつて，個人が他人に知られたくない情報を保護すること以外に，本人が望まない干渉等を防止することも含む。プライバシーリスクとは，プライバシー保護に反する事象が生ずるリスクである。個人情報の流通に本人の意見を反映させる権利を自己情報コントロール権と呼び，具体的には，自分の情報を削除させたり流通経路を開示させたりする権利を指す。（佐古和恵）

■ 利用規約とプライバシーポリシー

利用規約は企業から提供されるサービスの利用に関してユーザが守るべき事項が書かれたものであり，プライバシーポリシーはユーザから提供される個人情報を企業がどのように取り扱うかについて書かれたもの。ユーザには両者ともに承認することが求められるのが通例。（村田 潔）

■ プライバシーマーク

JIS Q 15001「個人情報保護マネジメントシステム」に適合したマネジメントシステムを組織が構築・運用していることを審査し認定する制度の名称および当該制度により（一財）日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）が使用を認める登録商標のこと。（佐藤慶浩）

■ プライバシー・バイ・デザイン

プライバシー情報をあつかう環境下でのプライバシー侵害のリスクを低減するために，システム設計の段階からプライバシー侵害への対策を考慮してシステム開発を行い，企画から保守段階までのシステムライフサイクルで一貫した取り組みを行うこと。（中村 徹）

■ トラストフレームワーク

複数の関係者の間に存在する情報の非対称性を軽減するために設けられる，情報公開とその情報の信頼性を担保するための仕組み。通常，ステークホルダが従うべきルールと監査，および調停の機構を持つ。（崎村夏彦）

■ マルチステークホルダープロセス

異なる立場を代表する関係者を集めて，対等な立場で議論する会議を通じて合意形成をはかるプロセス。（崎村夏彦）

■ オントロジー

対象世界に現れる概念の間の関係などの明示的な規定。概念間の関係には，上位下位関係，全体部分関係，動作と対象の関係などがある。たとえば介護のオントロジーは，「アクシデント」という概念に対して「トイレ」という概念が「場所」の関係にある，という規定を含むかもしれない。このオントロジーに基づいて，特定のアクシデントが生じた場所が特定のトイレであることを表わすデータを構成できる。（橋田浩一）